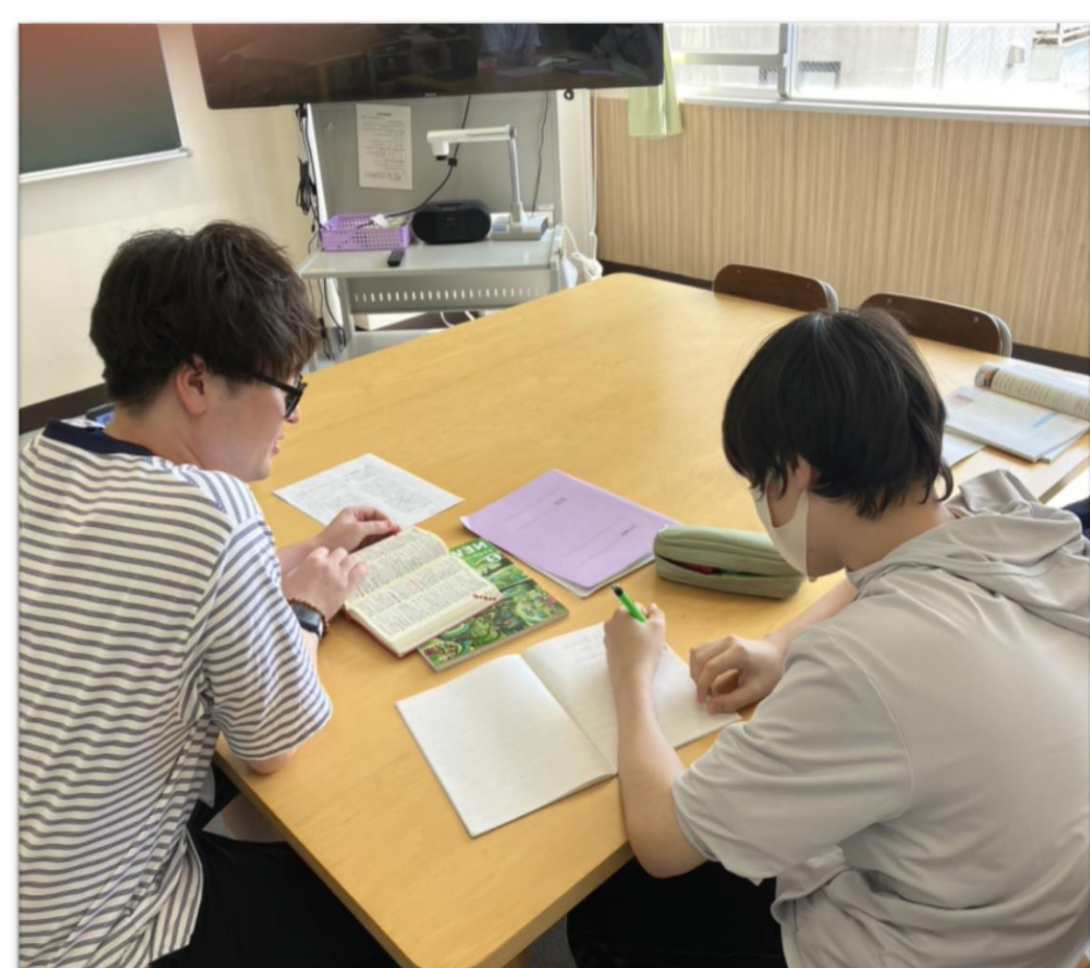


あなたも

一緒に大田区で!

令和6年度
大田区教員公募



大田区の主な



STEAM教育等の教科等横断的な学びの推進



大田区は未来を創る力を育成する「STEAM教育」を推進しています。その代表的な取組が令和7年度から小学校第5・6学年対象に全校実施する区独自教科「おおたの未来づくり」です。「おおたの未来づくり」は児童が、地域の企業や団体、区役所からの依頼や相談を受け、「ものづくり」や「地域の活性化」に取り組む教科です。「STEAM教育」を通じて、先生方と、こどもたちがやりがいをもって夢中になって取り組むことができます。また、こどもたち一人一人の個性が輝き、チームで協働して取り組む、いま求められている授業を実践する力を磨くことができます。今後、段階的に中学校にも導入を進めていきます。



QRコードからサイトを
チェックだぴょん！

↑ 独自教科のスタートに向けて、教員や企業のためのポータルサイトを開設。



国際教育の推進



東京国際空港(羽田空港)を有する大田区では、グローバル人材の育成を目指し、国際教育を充実させています。

特に、大森東小学校と羽田中学校では、おおた国際教育推進校として、英会話を中心とした国際教育の時間「おおたグローバルコミュニケーション(OGC)」を実施しています。

両校の成果を生かし、大田区では、全ての授業において担当教員とALTとこどもたちが協働的に学びを深める英語学習を進めていきます。

また、中学校では夏季休業期間中に友好都市のセーラム市(アメリカ)などに、12日間程度の海外派遣を行っています。



大森東小での授業風景



部活動の地域連携・地域移行

「顧問業務による教員の負担を軽減する」「生徒が本当にやりたい部活動を選べる」「生徒がさらに専門的な指導を受けることができる」ことを目的に、部活動の地域移行・地域連携を推進しています。

現在、区内5校のモデル校で、既存の部活動運営を業者委託したり、部活動指導員を加配することで、教員の負担を大きく軽減しています。

また、全区立中学校28校に在籍する生徒が参加できる地域部活動「O.T.A. Dance Team」を設立しています。学校単一では設立が難しい部活動でも、オンライン活用やプロの講師によるきめ細かい指導の下、一人一人が充実した活動を行うことができます。



ダンスチーム活動の様子

教育施策



←詳しくはこちらから



教員をサポートする人材が豊富！

近年、学校教育に求められることは増加の一途となっており、実際に児童・生徒の指導にあたる先生の教材研究の時間の確保やライフワークバランスが問題となっています。大田区では、多種に渡る区費負担の専門スタッフを学校に配置することで先生方の負担軽減を図っています。

また、今年度から欠員に対する代替教員の確保が困難な状況を即時打開・支援する教員「おおたみらいティーチャー」を区独自採用しています。

本区では、困難な状況にある先生を決して一人にはいたしません。教育委員会にはスクールロイヤーが常駐し、いつでも法的なアドバイスを受けることもできます。教育委員会も含めた組織的な対応で、先生方お一人お一人をサポートいたします！

職名	職務内容	勤務形態
おおたみらいティーチャー	教科指導、生活指導、特別活動指導、学級担任の支援・補助等	1日7時間45分・週4日
学校講師	少人数指導授業、正規教員の負担軽減に伴う授業	週24時間以内
教員支援員	教材・資料の印刷等で教員を支援	1日6時間・週4日
読書学習司書	司書教諭の補助、支援等	1日6時間・週4日
部活動指導員	部活動の指導・運営・管理(教員の代替)	1日4時間・週5日
スクールソーシャルワーカー	家庭環境等に配慮の必要な児童・生徒及び家庭の支援	1日7時間45分・週4日(教育センター配置)
理科指導専門員	理科教員への授業力向上の巡回指導、こども科学教室運営	1日7時間45分・週4日
理科支援員	理科授業で観察・実験の補助	各校により異なる
学校特別支援員	特別な配慮を要する児童の指導にあたる教員の支援	1日6時間・週4日
学校特別補助員	特別な配慮を要する児童の指導にあたる教員の補助	1日6時間・週4日
学習補助員	補修時間における学習指導	各校により異なる
学校危機対応支援専門員	関係機関と連携し、問題の早期解決サポート	1日7時間45分・週4日
生活指導支援員	問題行動の未然防止、早期解決を支援	1日7時間45分・週4日
登校支援員	不登校児童のフォロー	各校により異なる
生活指導補助員	特別な配慮を要する児童・生徒の指導にあたる教員の早期支援	各校により異なる

この他にも、先生たちを支える
いろんなスタッフがいるぴょん！



©大田区



ICT機器活用への支援が充実！

- ・全校の教室に、スライドレール式電子黒板を設置。
- ・学習系端末教員用に、Chromebook及びWindows端末を配備。
- ・教育用プラットフォーム「まなびポケット」を導入。
- ・校務系端末は、C4thを利用。
- ・Google Workspace for Educationの他、協働学習、ドリル、情報モラル教育、図鑑、自動採点等、小学校18、中学校15コンテンツを導入。
- ・月6回巡回するICT支援員が授業中の操作支援や校内研修を実施。

→ウェブサイト「おおたICT教育センター」では、
大田区のICT環境で活用できる授業の事例等を確認できます。



Profile

大田区は、23区の中で最大の面積を有し、全国的に見ても大規模な自治体です。羽田空港、製造業をはじめとした国内有数の産業集積、にぎわいあふれる商店街、海辺や台地、多摩川など豊かな自然と美しいまちなみ、日本考古学発祥の地と呼ばれる大森貝塚との深いつながり、大正から昭和初期にかけて多くの文人や芸術家が暮らした、馬込文士村と称される馬込・山王地域などを有し、「東京の縮図」といわれる多くの魅力と可能性を持ったまちです。

交通アクセス



学校数等

小学校59校			中学校28校		
特別支援学級	知的(固定)	16校	特別支援学級	知的(固定)	10校
	情緒(固定)	2校※		情緒(固定)	1校※
	言語(通級)	4校		難聴(通級)	1校
	弱視(通級)	1校	特別支援教室		28校
	難聴(通級)	1校	日本語学級		1校
特別支援教室		59校	夜間学級		1校
日本語学級		1校	学びの多様化学校分教室		1校
学びの多様化学校分教室		1校			
特別支援学校(健康学園) 1校					

※令和7年度小・中学校に情緒(固定)を各1校ずつ新設。

教職員数約2,400名、児童・生徒数約40,000人

学級規模(通常学級): 小学校 6学級~29学級、中学校 6学級~18学級

土曜授業の取り扱いについて

令和5年度まで
月1回以上実施。



令和6年度から
年3回(各学期1回)、学校公開日を実施する。



はねぴよん

昨年度、公募で大田区に転入された先生にインタビューするぴよん！

大田区の公募に応募した理由は？

ものづくりの町である特色を活かして、独自教科「おおたの未来づくり」に取り組んでいることを知りました。新しいことにチャレンジし、自分を高めたいと思っていたので、「挑戦」という思いが重なる大田区を選びました。



東蒲小 和田先生(教諭)

「生まれ育った大田区で仕事をして恩返しをしたい」と思ったのが第一のきっかけでした。こども一人一人の意欲を育むことを大切にする教育施策に共感し、大田区に決めました。特に、父が町工場を営んでいたこともあり、ものづくり教育の推進にも尽力したいです。



大森第四中 廣田先生(主幹教諭)

大田区にきてよかったことや魅力は？

こどもたちは、一人一人がもつ様々な課題を解決しようと、学習への取り組みや生活態度を高めていく素直さがあります。学習に対する主体性も見られ、「おおたの未来づくり」科では、早速地域の分析を自ら行おうとするなど、こどもたちの高い意欲に魅力を感じます。



大森第四小 藤井先生(主任教諭)

大田区はとても住みやすいです。自然や文化は教材研究にも役立ちます。全教室にICT環境が整っていることや充実した研修、理科指導専門員の巡回指導など、常に上を目指せる職場環境が魅力的です。



職場での働きやすさや雰囲気は？

先生たちが何事にも生徒のためにすぐに動いているのがとてもいいな～と感じます。雑談も含めて笑いが絶えない教員室はとても心地が良いです。若い先生が多いので、いつも元気をもらっています。



和気あいあいとしています。スポーツも盛んで、体育が好きな私には嬉しいです(笑) 同僚との関係も深まってきたので、区内の城南島海浜公園でBBQを企画しています！

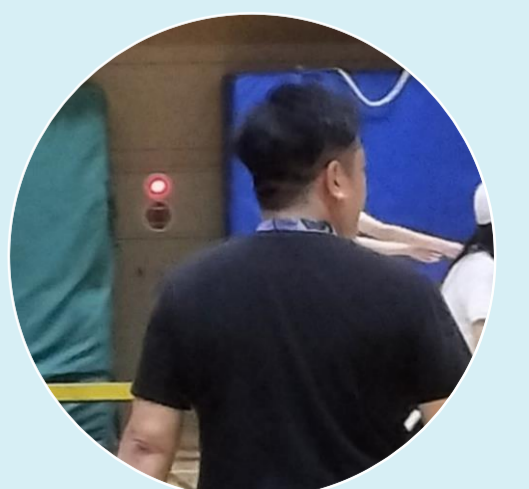


最後に、大田区の公募への応募を検討している方へメッセージを！

私は「自分が決めてここに来た！」という意識が、働く上でのモチベーションになっています。大田区の教育施策と自分の思いが少しでも重なる部分があったら、ぜひ応募して、一緒に大田区で働いてもらえると嬉しいです！



大田区に来て本当によかったと思っています。23区で一番面積が広く、学校数も多いので全部が同じ様子ではないと思いますが、素直でよい子が多いです。地域や保護者の方も人情味があります。是非、一緒に大田区で働きましょう！



『異動は最大の研修である』by当時の勤務校の校長。大田区に来て「これはいいな」と思うことがたくさんありました。あなたのポテンシャルを引き出し、大田区の良いところとブレンドさせて、大田区のために働いてみませんか？





令和6年度 大田区公募実施について



募集枠

- ①小学校(全科等)教員枠 ②小学校英語専科教員枠
- ③中学校(各教科等)教員枠 ④特別支援学級・教室等教員枠
- ⑤区立特別支援学校教員枠 ⑥コミュニティ・スクール教員枠

日程

申込開始日 **10月1日(火)**



選考日程の通知 **10月下旬～11月上旬**



選考実施期間 **11月中旬～下旬(予定)**



選考結果通知 **12月中旬**

※令和6年7月時点の予定であり、変更となる場合がございます。

HP



こちらから、
ご確認ください！

大田区教育委員会 公募

熱意ある皆様のご応募をお待ちしております！！



大田区公式PRキャラクター

はねぴよん

©大田区



大田区教育委員会

